

# 『100キロウォークと車両衝突回避システムとGNH』の関係



先日、恒例の三河湾100キロウォークがあり、  
テクアからは平野つちと三沢隊長が出場しました。  
右の写真は99キロ地点の平野つちの至福の表情の写真です。

出場前の不安でどうしていいかわからないような平野つちの面影は微塵もなく、  
『あと1キロで念願のゴール！もう後はヴィクトリーロードを残すのみ！  
太陽も海も青い空もキラキラ輝いてまるで自分の勝利を祝福してくれているようだ！』  
と至福感があふれ出しニコニコマドロスさんとなりました！（笑）めでたしめでたし。

しかしこのような『不安のトンネルを抜けるとそこは海国だった！』  
的な川端康成状態で獲得した至福感もテクア技研の得意技ですが、  
もっと日常的に普通にニコニコマドロスさん状態になれるのもっといいですね。

Q1:何かいい方法はないでしょうか？（26歳／会社員）

A1:あります。簡単です。車でドライブするだけでニコニコマドロスさんになれる時代がもうそこまで来ています。

Q1:ドライブするだけで至福感？どういうこと？

A1:それは世界の自動車メーカーが競って開発中の車両の衝突回避システムから偶然生まれてくるはずですが。

（前置き）

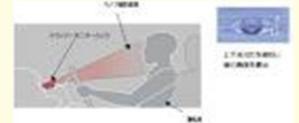
我々の工事業においても事故を起こさないということは最も大切なことであり、そのためにはまさか！の時の転ばぬ先の杖対策が練られています。大きく分けると2種類の転ばぬ先の杖対策があるのですが、1本目の杖のことを『フルプルーフ』と呼びます。おつちよこちよいが失敗する前に失敗できないようにしてしまおうという仕組みのことで、例えばAT車のエンジンはPのポジションにしておかないとかかからないとか、脱水機のふたは閉じないと回らないとかそのような仕組みのことで、2本目の杖のことは『フェールセーフ』と言い、何らかの原因で失敗しても被害が防げるような仕組みのことで、車のエアバックとか、動かすと火が消えるストーブとかそのような仕組みのことを言います。

現在、世界中の自動車メーカーが取り組んでいるのは被害軽減（フェールセーフ）というよりも衝突回避（フルプルーフ）で、それも運転手になり代わってブレーキやハンドルを自動制御してくれるシステムや、レーダーで事前に危険を察知して警報を鳴らすような至れり尽くせりのシステムです。

その中でも1番気に入っているのがドライバーの目と顔の動きを特殊高性能カメラが読み取って眠気を判断して警報を鳴らすというシステムです。このシステムこそ21世紀最大の発明と繋がっていくんです。

（↓以下妄想↓）

目の動きをカメラで読み取り、居眠りを防止するこのシステムは非常に優れているがゆえに、  
欧米から瞳孔認証システムの個人情報保護の観点でクレームをつけられる。  
悔しいとすぐに集団で足を引っ張ってくるので日本メーカーは仕方なしに次のアイデアを考える。  
そこで白羽の矢が立ったのが脳計測センサーと近赤外光。



今はもうフランケンシュタインのように電極を脳に埋め込むような時代ではなく、  
ほとんど非接触で脳波や脳血流が計測できるのでそれを解析して  
居眠りを防止するシステムが開発された。するとある社会現象が巻き起こった。



それはなにか？

ほとんどのドライバーがニコニコマドロスさんになってしまったということ。

それはなぜか？

人間の脳波は起きているときは通常β波（13Hz以上）が出ており、眠くなってくるとα波（8～13Hz）、入眠時にθ波（4～8Hz）が出ます。

しかしとてもくつろいで幸せなときも同じような脳波になるといわれています。

眠くないときに警報が突然鳴るのでドライバーが警報時何を考えていたかを思いだしてみると、たいてい楽しかったこと、うれしかったこと、感謝していること、誰かのために何かしたいと考えているときだということに気付いたんです。

そして逆機能的に常に警報が鳴るように自分の考えていることや気分や表情までも調整できるようになり、自分でなりたいたときに瞬時に幸せな気分になれる方法を会得してしまうのです。老若男女こぞって車に乗る時代が再び到来するのです。それも移動のために乗るのではなく幸せになるために乗る時代が！これはまさにGDP（国内総生産）とGNH（国民総幸福量）の相乗効果！日本の自動車技術とエレクトロニクス技術の融合は新たなイノベーション（技術革新＆人間革新）を呼び起こし、GDPで米国・中国にGNHでブータンに追いつき、デフレスパイラルから見事脱却し、世界一バランスのとれた長寿国となったそう。めでたしめでたし。（妄想終了！）

感謝！本日もご安全に！ 羽原篤史



# 100キロウォーク写真



100キロまで残り1キロ！  
ニコニコマドロスさん状態！



転ぼぬ先の杖！

くじけそうになった  
時、何度もこの杖に助  
けてもらいました！

